

平成30年11月6日

各位

会社名 滝沢ハム株式会社  
代表者 代表取締役社長 瀧澤 太郎  
(JASDAQ・コード番号: 2293)  
問合せ先 常務取締役管理本部長 山口 輝  
電話番号 0282-23-5640

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の動向を踏まえ、平成30年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 平成31年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,800	260	275	155	75.47
今回修正予想 (B)	16,171	38	59	21	10.32
増減額 (B-A)	△1,629	△222	△216	△134	—
増減率 (%)	△9.2	△85.4	△78.5	△86.5	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	17,028	239	268	192	93.73

#### 2. 平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	36,000	600	590	350	170.42
今回修正予想 (B)	34,200	340	330	190	92.52
増減額 (B-A)	△1,800	△260	△260	△160	—
増減率 (%)	△5.0	△43.3	△44.1	△45.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成30年3月期)	34,245	444	479	307	149.63

※ 平成29年10月1日付で、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期(当期)純利益を算定しております。

3. 平成31年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正  
（平成30年4月1日～平成30年9月30日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	16,500	260	150	73.04
今回修正予想 (B)	14,967	46	13	6.38
増減額 (B - A)	△1,533	△214	△137	—
増減率 (%)	△9.3	△82.3	△91.3	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	15,779	257	186	90.66

4. 平成31年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	33,400	550	330	160.69
今回修正予想 (B)	31,800	300	170	82.78
増減額 (B - A)	△1,600	△250	△160	—
増減率 (%)	△4.8	△45.5	△48.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成30年3月期)	31,736	442	285	139.06

※ 平成29年10月1日付で、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期(当期)純利益を算定しております。

5. 修正の理由

当第2四半期累計期間の売上高は、ハム・ソーセージの食肉加工品及び食肉部門の売上が、販売競争激化により計画未達となる見込みです。また、損益面については、売上高の減少要因と物流費および燃料費等コスト増加要因が重なったことにより、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益とも当初予想を下回る見込みとなりました。

通期の業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の業績を勘案し、連結予想および個別予想を修正いたします。

※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては、様々な不確定要素がございますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上